

2025-2026 Shari Rotary Club Bulletin

● 会長：豊島 和敏 ● 副会長：武藤 香苗、日下 祥幸 ● 幹事：樽見 憲人
● 創立：1963 年 10 月 5 日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
● 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町 16-10
TEL(0152)22-1700

● 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotary@peach.plala.or.jp

第 3004 回例会 2025 年 11 月 19 日(水)

発行：会報・広報・雑誌委員会

点鐘：武藤 香苗 副会長

司会：藤田 典之 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～我等の生業

3. 会長の時間 ～武藤 副会長

こんにちは、本日は、豊島 会長 の代理をいたします武藤です。
次年度に向けての予行演習として務めさせていただきます。

日下 副会長、森田 直前会長 が欠席のため、本日私からのお話は、
つい 3 日前の 11/16 (日) に受講しました RLI のお話をさせて
いただきます。

RLI については、10/22 (水) の 豊島 会長 の卓話でお話がありましたが、おさらいのように聞いて
いただければと思います。

「RLI」は「The Rotary Leadership Institute」、ロータリーの R、リーダーシップの L、インス
ティテュート(研究会)の I、それで RLI。

初めて RLI と聞いたときに連想したのが IRA、アイルランド共和軍でしたので、テロ活動のように
思えてなりません。アルファベットの略が世の中に沢山あり、ややこしいと感じています。

話がそれましたが、この受講は次年度会長・幹事になれる方が多いようです。

朝 9:00 から 16:00 まで Zoom で 6 セッションを 3 回(今年度は 11 月、1 月、3 月)にあり、最後は
6 月にリアルで開催される予定です。

まず 1 回目参加の感想は、参加して良かった。何が良かったか・・・それは、これまで活動内容に
ついて共感できなかった、もしくは、興味のなかった点について知り、新たな認識を持てたことです。

《内容は、次の 6 つの項目》

- (1) ロータリーにおけるリーダーシップ
- (2) 私のロータリー世界
- (3) 倫理と職業奉仕
- (4) 財団 I 私たちの財団
- (5) 会員の参加を促す
- (6) 奉仕プロジェクトを創造する



タイトル設問を見て、仮に「ひとりでこれらを考えよ！」であれば挫折しますが、セッションは 6～7
人の小グループで、ファシリテーターから全員にどう思うか、どのようなことをしているかを指名さ
れるので常に緊張状態が続きます。

知らない事、解らない事については背伸びをせず、それ以外はこれまでの体験で感じたことや、ど
うしてもすっきりしない点を素直にお話しました。

全ての学びをここでご披露するには時間が全く足りませんので、一つだけお話いたします。

それは、「国際ロータリーと財団の違いは？」です。

これまで、これについては特に知りたいととか興味がなく、担当でもなかったので放置してもいいか

なと思っていました。今回でそれについてばっちり分かったかと聞かれましたら、「まだまだ分からない」としか返答できません。セッションを受講したのに。しかしながら、その意味と仕組み、それを地元斜里で活かしたら素敵かも、と感じました。

いつもの例会では体験できないこの機会は、ロータリーへの興味を十分に刺激しました。ロータリアンは、何故ロータリーを探究し続けるのかを少し分かったような気がします。今は、それを言葉にできませんが、一つ一つの疑問が腑に落ちた時、少しずつ好きになっていくのかな、と思いました。他の地区の方の経験談や思いを拝聴し、おかげでどのセッションも非常に深い学びになりました。このような機会をいただけて有難いなというふうに感じています。

RLIの話はここで終わります。丁度先ほど受け取ったのですが、斜里町スポーツ協会から「協賛金のお願い」という文書をいただきまして、スポーツに関わる皆さまに何かしら助成ができるのであれば、毎年12月に行われる「年末家族親睦パーティー」での「チャリティーオークション」の売上に皆さん一緒に張り切って協力しましょう。

ありがとうございました。「会長代理の時間」を終わります。

4. 幹事報告 ～樽見 幹事

- ・森田 会員 より、以前卓話をいただきました佐々 ご夫妻 の奥様が関係したイベントの案内をいただきました。これは、皆さんにメールで差し上げてありますので興味のある方は観に行ってくださいと思います。
- ・今、美瑛 RC 創立 50 周年記念誌を回覧中です。
- ・11月の家庭集会を今月は難しいということで、1月あたりに延期することになりました。

5. 委員会、その他の報告 ～武藤 副会長

- ・小野 親睦活動委員長～親睦委員会からです。「年末家族親睦パーティー」の出欠の締切が明日までとなっておりますので、未だの方はお願いします。
11/26(水)までとなっております「チャリティーオークション」の品物の提供もお願いします。
清里 RC より「年末家族親睦パーティー」の案内が来ています。開催日は12/13(土)となっておりますので、参加される方は今月中に私までご連絡ください。
12/1(月)に親睦委員会の会議を当社の事務所で11:30より行います。メールでも流しますので、よろしくお願いいたします。

6. 本日のプログラム ～次年度役員・理事指名委員会設置について

- ◆ 武藤 副会長兼会長エレクト～次年度の役員・理事の選定につきましては、次年度会長を中心とした「次年度役員・理事指名委員会」を設置しまして対応させていただきます。
皆さまへの報告は12/3(水)の「年次総会」で行う予定です。

- ◆ 樽見 幹事～今日の「3分間スピーチ」は、テーマを決めさせていただきました。一つは「年会費」について、もう一つは「例会出席率」について、もう一つは「会員増強」について、この3つのテーマでお話させていただきます。

「年会費」については、物価上昇が続いていまして、会員さんの支出も多くなっています。もう一つは、予算の部分で無駄な支出はないか、削っても良い経費はないかなど検討することもあります。

「例会出席率」についてですが、毎回60%を切るような状態が多くて、お仕事の都合もあると思いますが、その部分も踏まえて出席率向上のためにはどうしたら良いのか。

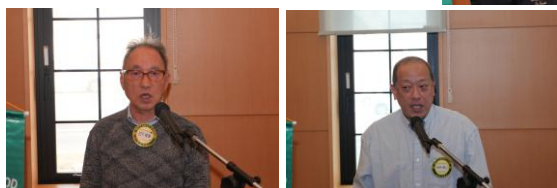
もう一つ、「会員増強」について、会員の増加は非常に喜ばしいことだと思います。ただ、増やすためにということと、増えてからの課題もあるかと思っています。

「3分間スピーチ」で皆さんの多くの意見を聞いて今後の会の運営に役立てればということで、会長と相談して今回のテーマとさせていただきました。

それではトップバッターとして 村田 会員 からお願いします。



3分間スピーチ



- ・例会に出席して、色んな人と知り合い、話をする事が人づくりになる。
- ・ロータリーの3大義務（例会出席、会議出席、ロータリー誌の購読）を実行すれば出席率向上につながる。
- ・例会日には、会員に声をかけて例会出席を促す。

- ・ロータリーのことを知らない人が多い。移住者、農漁業者、青年会議所 OB にも声をかけても良いのでは。
- ・会員増強委員会だけでなく、クラブ全体で取り組むことが必要。
- ・AI にロータリーの会員を増やす方法を聞いたところ、勧誘じゃなくて、参加したいと思うようなクラブにすること・・・と指摘された。

この他にもたくさんの意見が出ました。とても有意義な時間でした。

7. ニコニコ BOX ～小野 親睦活動委員長

- ・奥様誕生祝～中島 会員

8. 出席報告 ～藤田(典) SAA

- ・本日出席～30 名中（出席免除会員 1 名含む）17 名出席（出席率：58.62 %）

☆幹事より次回例会の案内

- ・次週 11/26（水）は休会です。次回は 12/3（水）第 3005 回例会～年次総会 次年度役員・理事発表

ロータリー情報

《 例会プログラムのメインは卓話である 》

ロータリー運動の歴史的流れから見ても、会員同士の精神的互惠として職業上の知識や情報を提供する職業奉仕活動の一つと位置付けられ、その見地から会員自身が自分の職業に因んだ卓話をする事が原則とされています。職業上の経験談が、他の会員の職業奉仕観に有意義なアドバイスを与えることが卓話の効用であり、話の上手下手などは論外です。実践に基づいた真実の話は、人の心に強いインパクトを与えます。海外旅行で感じ取った体験談を語ることも、ロータリーの卓話としてふさわしい内容といえます。1 時間という限られた時間内に全てのプログラムを無理やり詰め込もうとする例会運営にも大きな問題があります。卓話が 30 分、会長、幹事、委員会報告などのオフィシャルな時間が 20 分と仮定すると、せっかく一週間ぶりに出会った友人と情報の交換をしたり、奉仕の心を語り合ったり、友情を深め合ったりする時間は、食事をしながらたった 10 分しかないということになります。（次回へ続く）

ロータリー情報委員会 提供